社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和08年11月06日

計画の名称	都城市における『循環のみち下水道』の持続と進化（防災・安全）
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)　　重点配分対象の該当
交付対象	都城市
計画の目標	・下水道の使命、機能及びサービスの目標水準を適正なマネジメントにより「持続」させることを目指す。 ・南海トラフ巨大地震など大規模災害に備え、下水道施設の耐震化を推進し、災害に強く、安全・安心な施設づくりを目指す。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	4,182	A	4,182	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30末	R04末	R06末
1	下水道管路のストックマネジメント計画策定率を98.5%（H30）から100%（R06）に増加させる。			
	下水道管路のストックマネジメント計画策定率 [下水道管路のストックマネジメント計画を策定した管路延長]／[下水道管路のストックマネジメント計画を策定すべき管路延長]	99%	100%	100%
2	下水処理施設のストックマネジメント計画策定率を0%（H30）から89.0%（R06）に増加させる。			
	下水処理施設のストックマネジメント計画策定率 [下水処理施設のストックマネジメント計画を策定した施設数]／[下水処理施設のストックマネジメント計画を策定すべき施設数]	0%	89%	89%
3	下水道管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率を0%（H30）から63.5%（R06）に増加させる。			
	下水道管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率 [下水道管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済延長]／[下水道管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策を実施すべき延長]	0%	52%	64%
4	下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率を0%（H30）から89%（R06）に増加させる。			
	下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率 [下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済箇所]／[下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策を実施すべき箇所]	0%	89%	89%
5	下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく老朽化対策実施率を0%（H30）から12.2%（R06）に増加させる。			
	下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく老朽化対策実施率 [下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく老朽化対策実施済箇所]／[下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく老朽化対策を実施すべき箇所]	0%	4%	12%
6	下水道管路施設総合地震対策計画における地震対策実施率を0%（H30）から100.0%（R06）に増加させる。			
	下水道管路施設総合地震対策計画における地震対策実施率 [耐震性能が確保されている管渠延長]／[下水道管路施設総合地震対策計画に該当する管渠延長]	0%	91%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000783391

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	都城市	直接	都城市	管渠（汚水）	改築	下水道区域内管路　点検調査計画（ストックマネジメント）	ストックマネジメント点検調査	都城市	■	■	■	■	■	105		策定済
		ストマネ																	
	A07-002	下水道	一般	都城市	直接	都城市	管渠（汚水）	改築	下水道区域内管路　長寿命化対策（ストックマネジメント）	管更生他	都城市	■	■	■	■	■	320		策定済
		ストマネ																	
	A07-003	下水道	一般	都城市	直接	都城市	ポンプ場	改築	下水道区域内施設　大王中継ポンプ場（ストックマネジメント）	主要施設等	都城市	■					240		策定済
		ストマネ																	
	A07-004	下水道	一般	都城市	直接	都城市	終末処理場	改築	下水道区域内施設　中央終末処理場（ストックマネジメント）	長寿命化対策	都城市	■	■				458		策定済
		ストマネ																	
	A07-005	下水道	一般	都城市	直接	都城市	終末処理場	改築	下水道区域内施設　都城浄化センター（ストックマネジメント）	計画策定	都城市	■	■				47		策定済
		ストマネ																	

案件番号：　0000783391

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-006	下水道	一般	都城市	直接	都城市	終末処理場	改築	下水道区域内施設　都城浄化センター（ストックマネジメント）	老朽化対策	都城市			■	■	■	1,452		策定済
		ストマネ																	
	A07-007	下水道	一般	都城市	直接	都城市	終末処理場	改築	下水道区域内施設　中央終末処理場（ストックマネジメント）	老朽化対策	都城市	■	■	■	■	■	1,122		策定済
		ストマネ																	
	A07-008	下水道	一般	都城市	直接	都城市	管渠（汚水）	改築	下水道区域内管路　下水道総合地震対策	管更生他	都城市		■	■	■	■	353		策定済
		総合地震																	
	A07-009	下水道	一般	都城市	直接	都城市	終末処理場	改築	下水道区域内施設　下水道総合地震対策	耐震診断他	都城市			■	■	■	85		策定済
		総合地震																	
											小計						4,182		
											合計						4,182		

案件番号：　0000783391

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
宮崎県都城市下水道課にて事後評価を実施。	事業終了後
	公表の方法
	都城市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【下水道管路の改築・更新】 ・下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道管路1.3㎞の長寿命化対策を実施した。 【下水処理施設の改築・更新】 ・下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水処理施設65箇所の長寿命化対策、52箇所の老朽化対策を実施した。 【下水道管路の耐震化】 ・下水道管路施設総合地震計画に基づき、下水道管路11.6㎞の地震対策を実施した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

引き続きストックマネジメント計画、総合地震対策計画に基づき下水道管路、下水処理施設の長寿命化対策、地震対策を進めていく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道管路のストックマネジメント計画策定率［下水道管路のストックマネジメント計画を策定した管路延長］／［下水道管路のストックマネジメント計画を策定すべき管路延長］		
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	
2	下水処理施設のストックマネジメント計画策定率［下水処理施設のストックマネジメント計画を策定した施設数］／［下水処理施設のストックマネジメント計画を策定すべき施設 数］		
	最　終 目標値	89%	
	最　終 実績値	89%	
3	下水道管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率［下水道管路のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済延長］／［下水道管路のストックマネジ メント計画に基づく長寿命化対策を実施すべき延長］		
	最　終 目標値	64%	
	最　終 実績値	81%	
4	下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施率［下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく長寿命化対策実施済箇所］／［下水処理施設のストック マネジメント計画に基づく長寿命化対策を実施すべき箇所］		
	最　終 目標値	89%	
	最　終 実績値	89%	

案件番号：0000783391

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
5	下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく老朽化対策実施率［下水処理施設のストックマネジメント計画に基づく老朽化対策実施済箇所］／［下水処理施設のストックマネ ジメント計画に基づく老朽化対策を実施すべき箇所］		
	最　終 目標値	12%	
	最　終 実績値	12%	
6	下水道管路施設総合地震対策計画における地震対策実施率［耐震性能が確保されている管渠延長］／［下水道管路施設総合地震対策計画に該当する管渠延長］		
	最　終 目標値	100%	当初計画においては、計画期間をR2年度からR6年度までの5年間としていたが、対象路線の追加等により計画期間をR11年度までの10年間に延長 し、計画対象延長が増となったことから、実施率が未達成となった。
	最　終 実績値	85%	

案件番号：0000783391